

平成29年度男女共同参画推進活動事業(市民企画事業)実施一覧

団体名	事業名	内容	対象	実績
さぬき市キャリアサポート	「働くことを意識したキャリア教育」出前講座	・マナー講座・仕事カードを使ったワークショップ 計3回 ・参加者 290名(さぬき南中・志度中)	中学生	自分の将来について考えてもらうことで、学校生活をより自主的に取り組めるよう意識づけるセミナー等を中学校の協力のもとで開催し、自分がなりたい職業に気づき、選び、深められる力を備えた人間へと成長することの必要性を伝えました。
さぬき市女性団体連絡会	今日から出来る健口生活	・講演会・親子料理教室 計2回 ・参加者 78人	一般 子ども	口腔ケアや食を楽しむ体験を通して、栄養や食事の大切さについて学ぶ機会を提供することで、性別に関わらず食生活の自立を目指すとともに、気づきや知識等を地域や家族と共有し、いきいきと生きるための学びの場をとしました。
さぬき市図書館友の会	お父さんも参加してみんなで楽しもう！影絵とお話し会&手作り工作	・影絵・お話し会・工作教室 計3回 ・参加者 318人	一般 子ども	日本の伝承文化体験や影絵鑑賞等を通じて、父親の育児参加を促すことにつながる場を提供しました。
いきいき市民の会「明風」	「CATVで情報発信！」 ～13人にひとりLGBT。生きづらい社会を変えなくっちゃ！～	・啓発番組制作・放送 計42回 ・DVD作成	一般	木村アンリさんを迎えインタビュー形式の映像作品を制作し、ケーブルテレビでの放映を通じてダイバーシティ&インクルーシブ社会の実現に向けた啓発を行うことで、幼少期から悩みを抱えることが多い性的少数者(LGBT)に対する理解を広めました。
さぬき市友好翼の会	認知症をじっくり、楽しく学ぶ	・講話・ワークショップ・体験学習 計3回 ・参加者 175人	一般	俳優・介護福祉士の菅原直樹氏を講師に迎え、「老いと演劇」をキーワードに、認知症に関する正しい知識を学ぶワークショップを開催し、「“いまここ”を楽しむ」こと、介護だけでなく全ての場面で求められる「相手を思いやる大切さ」を伝えました。